

高根フロンティアクラブ

基本情報

活動地域 (人口・世帯数)	村上市高根区(515人148世帯)
実施期間	令和7年6月～
地域外人材・団体	新潟大学・村上総合病院研修医
活動概要	大学生が地域の子も若者と協働しプロジェクトの企画運営する中で、地域の課題解決と実践型の人材育成に取り組む。

取組のきっかけ（地域課題等）と目的

【地域の現状と課題】

人口減少・人材流出が大きな課題となっている。顔の見える助け合い支え合いの関係性や伝統の知恵技が失われつつある。子どもの人数減少により地域住民と子どもたちとの交流も減少し、郷土愛醸成が喫緊の課題である。

【目的・目指す姿】

- ①地域内外多世代の交流促進と地域活動の担い手確保
- ②大学生と地域住民の協働プロジェクトによる人材育成と地域の魅力発信

取組の内容

●新潟大学学生と高根の子も若者による高根の課題解決と地域豊穡化を目指す協働プロジェクトを企画実施する。地域の魅力発掘から企画のアイデア出し、準備、運営を共に行い、地域活動の実践を通して人材育成につなげた。

①たかね夏ゼミ（子育て支援・教育）

日時：2025年8月5～8日9時～17時

会場：ゲストハウス瑞泉閣

内容：夏休みの期間中、空き家を活用したゲストハウス瑞泉閣を会場として学習機会の提供と、プロジェクト企画アイデア出しや準備を行った。

②クリスマス大作戦（高齢者見守り・子育て支援・人材育成）

日時：2025年12月7日（日）9時～12時

12月21日（日）13時～18時

会場：高根集落内・高根区民会館

内容：高根全戸へ親子サンタと学生たちがオリジナル高根思い出カレンダーと干支手形アートをプレゼント配布し、高齢者見守りと地域内外交流促進の機会とする。内容については夏ゼミで学生と子どもたちが企画検討し、それを実践することでやりがいと人材育成につなげた。

取組の成果

- ①たかね夏ゼミ 延べ参加者：子ども58名・学生34名
学習+aで遊びも含め学生たちと小中学生が交流した。村上病院研修医による医療体験WSや郷土料理教室、クリスマス企画会議、お菓子調理実習など多世代交流も図り学びの場を設けた。豪雨・倒木による停電の中、子どもが家に一人であることを避けられ安心感にもつながった。
- ②クリスマス大作戦 地域内親子17組46名・学生9名・他地域外3名・地域内18名 合計76名が参加
親子学生サンタの全戸訪問によりとても活気づいた。皆で共同製作した高根カルタがパーティで披露され郷土愛醸成や地域の魅力再発見にもつながった。

今後の展望と課題

- ・大学生が子どもたちと主体的に関わり、企画づくりから実践までを担う中で、地域での役割を考え、学生自身も挑戦、成長していく姿が見られ、学生たちが地域活動の担い手として大きな力になると実感できた。継続的に通いながら、それぞれの興味関心に合わせた形で、また地域活動に参画していけるような受入れ体制を整えていきたい。
- ・単なるイベント手伝いではなく、子どもたちには学び・高齢者の生きがいやりがい・学生の人材育成につながるような活動の仕掛けを増やしていきたい。



<夏ゼミ内生きることを考えるWS>



<親子学生サンター同>



<高齢者も子どもも笑顔の一日>